

… 旧町名を記憶する場 …

このあたりは昭和30年代まで

「曲輪町」

くるわちょう

と呼ばれていました

城を構成する区画を意味する「郭・廓（くるわ）」と同義の曲輪町は、前橋城の跡地にできたまちです。前橋城址碑や前橋城車橋門跡がわずかに城の面影を残しています。現在の県庁前通りは、かつては「曲輪町通り」と呼ばれ、元禄時代に建てられ、明治前期に再建された「鐘楼」がこのまちのシンボルでした。



県庁前通り

昭和42年（1967） 島田幸一撮影 前橋市立図書館所蔵



ふりがな
Scan and
select
language



ここは 大手町二丁目